

球磨川治水対策協議会  
第1回 整備局長・知事・市町村長会議

参考資料

平成28年2月2日

国土交通省 九州地方整備局  
熊 本 県

**平成27年9月関東・東北豪雨を受けての「避難を促す緊急行動」  
に関する八代河川国道事務所での取り組みについて**

【対処すべき主な課題】

- ① 堤防決壊に伴う氾濫流による家屋の倒壊・流出
- ② 地方公共団体の長の避難指示・避難勧告及び広域避難
- ③ 避難の遅れと長時間・広範囲の浸水による多数の孤立者の発生

鬼怒川下流域における一般被害の状況

項目	状況等
人的被害	死亡2名、重症2名、中等症11名、軽症17名
住宅被害	床上浸水 4,400件 床下浸水 6,600件
救助者	ヘリによる救助者数 1,343人 地上部隊による救助者数 2,919人
避難指示等	①避難指示 11,230世帯、31,398人 ②避難勧告 990世帯、2,775人 (※29日16時現在)
避難所開設等	避難者数 1,786人 (市内避難所 840人、市外 946人) (※18日11時現在)

(茨城県災害対策本部 10月1日16時以前の発表資料より常総市関連を抜粋)

氾濫流による家屋の倒壊・流出



鬼怒川

小貝川

多数の孤立者が発生

市内の広範囲が浸水

八千代町 下妻市 つくば市

板東市 常総市 常総市範囲 常総市 浸水範囲 つくばみらい市

水海道さくら病院 北水海道駅 水海道中学校 水海道第二高等学校 (八間堀川排水機場) 常総市役所

鬼怒川

県道294号線(常総バイパス)

関東鉄道常総線

水海道駅

毎日新聞社

関東・東北豪雨を受けて、「避難を促す緊急行動」として八代河川国道事務所においても以下の取り組みを実施。

## 1. 首長を支援する緊急行動

### ●トップセミナーの実施

- ・首長が集まる機会を捉え、洪水予報やホットラインなど出水時に河川管理者から提供される情報とその対応について、首長と確認【H28.1.13開催】

### ●洪水に対しリスクが高い区間の共同点検、住民への周知

- ・洪水に対しリスクが高い区間の共同点検を八代河川国道事務所、地方公共団体、自治会等を共同で実施【人吉市:H28.1.15開催、八代市H28.1.22開催】

### ●避難のためのタイムラインの整備

- ・「球磨川水害タイムライン検討会」で人吉市、球磨村を先行して整備。また、簡易版タイムラインをその他の流域市町村と作成。

【H28.1末までに4回の検討会を実施、今年の出水期前までに作成予定】

## 2. 地域住民を支援する緊急行動

### ●ハザードマップポータルサイトの周知と活用促進

- ・ハザードマップポータルサイトのパンフレットを配布【随時】

### ●洪水に対しリスクが高い区間の共同点検、住民への周知

- ・八代市経済クラブ(八代市の地場企業で構成)に周知【H27.11.26開催】
- ・洪水に対しリスクが高い区間の共同点検を八代河川国道事務所、地方公共団体、自治会等を共同で実施【人吉市:H28.1.15開催、八代市H28.1.22開催】

## ○球磨川流域の首長を対象に「防災トップセミナー」を実施。

- 開催日：平成28年1月13日
- 参加者：人吉市長、芦北町長、錦町長、あさぎり町長、湯前町長、多良木町長、相良村長、水上村長、五木村長、山江村長、球磨村長、熊本県
- 内容：近年の九州及び熊本県の気象特性についてハザードマップポータルサイトにおいて住民が避難を行うための市町村と国の役割について意見交換



### 気象や情報提供など説明 対象に球磨川防災セミナー

流域首長 対象に

球磨川流域の首長を対象にした「球磨川流域防災トップセミナー」が13日午後7時半から県球磨地域振興局中会議室で開かれた。

近年は、雨の降り方が局地的、集中化、激化しており、全国どこでも豪雨災害が発生している。熊本地方気象台が「近年の九州及び熊本県の気象特性」をテーマに、国土交通省が「国土交通省ハザードマップポータルサイト」を管理する八代河川国道事務所が「住民が避難を行った

「国土交通省ハザードマップポータルサイト」を管理する八代河川国道事務所が「住民が避難を行った



国土交通省などから説明を受ける市町村長ら

め、市町村と国の役割についてそれぞれ気象の特性として

は九州・山口県のメダス観測点(180地点)の1976年から2013年の37年間の統計では、1時間に50mm以上の「非常に激しい雨」は1時間に80mm以上の「猛烈な雨」の発生回数が増加。大雨や水害から身を守るには「夜間の経路上は危険が潜む。常に最新の雨雲動向を確認し河川上流域の降水量にも着目。早め早め行動する心掛けが大切。目録」

「地方公共団体の長は、避難指示・避難勧告及び広域避難」避難の遅れと長時間・広範囲の水害による多数の孤立者の発生を避け適切な避難行動を行った

め、情報伝達(洪水予報、ホットライン、インターネットやメール、テレビなど)の防災情報の提供について説明した。

市町村長からは、各市町村の防災担当者へも「避難を促す緊急行動」についての説明をしてほしいと要望が出され、国土交通省は、出水期前に防災担当者に取組を説明したいと述べた。

○洪水に対しリスクが高い区間の点検、住民への周知を行うことを目的に、「共同点検」を実施。

## 【人吉市】

- 開催日：平成28年1月15日開催
- 参加者：人吉市長、人吉市議会、人吉市、人吉市消防団、熊本県人吉市町内会長嘱託員連合会
- 内 容：洪水に対しリスクが高い区間の概要説明及び共同点検意見交換



○洪水に対しリスクが高い区間の点検、住民への周知を行うことを目的に、「共同点検」を実施。

## 【八代市】

- 開催日：平成28年1月22日開催
- 参加者：八代市、八代市消防団  
八代市校区長、熊本県
- 内 容：洪水に対しリスクが高い区間の  
概要説明及び共同点検  
意見交換





○「球磨川水害タイムライン検討会」で人吉市、球磨村を先行して整備。

## 【実施状況】

- 7月31日 球磨川水害タイムライン検討会第1回  
球磨川の気象特性、洪水特性について
  
- 10月7日 球磨川水害タイムライン検討会第2回  
三重県紀宝町による先進事例講演
  
- 11月16日 球磨川水害タイムライン検討会第3回(球磨村ワークショップ1回目)
- 11月17日 球磨川水害タイムライン検討会第3回(人吉市ワークショップ1回目)  
役場職員、消防団、住民、関係機関で防災時の役割と課題、  
課題解決のための手法について議論
  
- 12月21日 球磨川水害タイムライン検討会第4回(球磨村ワークショップ2回目)
- 1月15日 球磨川水害タイムライン検討会第4回(人吉市ワークショップ2回目)  
前回の議論を踏まえ、時系列毎に整理した表をベースに、防災時の  
行動について、ぬけもれがないか、主体的に動くのはどこかについて  
議論

## 【今後の予定】

- 2月～3月 球磨川水害タイムライン検討会第5回(球磨村ワークショップ3回目)  
球磨川水害タイムライン検討会第5回(人吉市ワークショップ3回目)  
タイムライン素案を作成し、それを基に図上演習を実施。課題や修正  
点を整理
  
- 4月～5月 球磨川水害タイムライン検討会第6回  
タイムライン試行版の策定、流域市町村との情報共有

